



パネルディスカッション

フォーラムを熱心に聞く参加者

基調講演 テーマ説明  
DAS会員/  
デジタルデザインフォーラム実行委員会副委員長

### 大西 宏志さん

東日本大震災からの復興の過程で、人間の持つ五感の力が改めて注目されている。デジタル分野では、デジタル技術とアナログ技術

#### 注目集める「五感」

の間に橋をかけることではないか。そんな問題意識で今回のタイトルになった。デザインの歴史では80年代終わりに転換期があった。デジタル化が、アップルのコンビ



ユーターが登場し、それまで手帳を引いていたのが、コンピュータでやる時代になり、主流になった。便利になる一方、「何か違うのでは」と思いついてきた。人と人、人とサービスが切り離され、デジタルデバイス(情報機器)と呼ばれる問題が生じている。作り手であるデザイナーの側にも溝があ

# DAS

## デジタルデザインフォーラム

「デジタルとアナログの間~人に寄り添うデザインの未来像」をテーマに、進化を見せる「デジタル技術」と人間の本来持つ創造力や技といった「アナログ技術」の間にある可能性について語り合う「デジタルデザインフォーラム2011」(社団法人総合デザイナー協会=DAS主催、毎日新聞社共催)が12月3日、大阪市北区の電通関西支社で開かれた。ダイハツ工業デザイン部長の今井喜代貴さん▽来春公開のアニメ映画「ももへの手紙」監督の沖浦啓之さん▽国際日本文化研究センター教授の稲賀繁美さんの3人が講演。その後、パネル討論した。要旨を報告する。(コーディネーターは相原洋・毎日新聞学芸部長) (遠藤哲也、写真・小関勉)

# 「手」が支える創作最前線

## 「技」を可視化、次世代へ

軽自動車をつくらせているダイハツは創業104年になる。今、車がどのようなふうにつくられているかを紹介したい。



基調講演 レクチャー1  
ダイハツ工業デザイン部長  
今井 喜代貴さん

## 描いた絵動く面白さ

アニメーションの仕事をしていく意味について話したい。アニメは、多くの人が子供のころから漫画を描き、中学生でアニメの



基調講演 レクチャー2  
アニメーション映画監督  
沖浦 啓之さん

## 「精密装置」見直そう

お二人の話をまとめた。私ほそもそもデジタルとアナログを対立したものとみるのがおかしい。今井さんは新車の開発工程で、デジタル化によって作業日数は短縮できる一方、それが設計思想



基調講演 レクチャー3  
国際日本文化研究センター教授  
稲賀 繁美さん

でさえもデジタルのデータで評価できるようになった。デジタル化によってスピード、精度が上がって、誰もがさまざまなことができるように手助けしてくれる。開発期間は本当に短くなった。一方で、自動車技術は全世界で均質化が進み、インドや中国など新興国でももはや自前でつくることができるようになった。ダイハツではデザイン「意匠」と訳す。「デザイナーは志を持って技

作り上げる面白さがある。一般の画家などと違って、アニメーターの特殊性は、作品ごとに絵が決まってくるという点。職人、中でも浮世絵の職人に一番近い感じがする。浮世絵も絵師や彫師、すり師が分業して一枚の絵を作るから、いかに、僕は古民家

とは直結しないことを指摘された。沖浦さんは、日本のアニメーション制作が(アナログの)浮世絵の世界の延長線上にある、と話された。共通して指摘されたのは「この重要性だ。デジタル技術の発達で背景には「触る」ことを排除する文化がある。「手触り」は「タッチパネル」でもまだまだ発展途上だ。指というのは、電子頭

相原 それまでの仕事にデジタル技術が入ることによって違和感や不安を感じた経験は。今井 大画面に車の映像が映し出されるハイチャルスタジオが、商品化への判断が速くできるような

## モノづくりの原点「触る」

なるかどうか。大脳生理学も情報工学も、この問いには答えられない。大西 今の学生は美は、デジタルが嫌いの使いこなせるのだけれど、憧れというものはない。デジタルの未来を感じた私たちの世代の「デジタル

間につかめないと理解できない身体的な存在だ。デジタルとは10本の指を意味する言葉だったのに、デジタル技術は、つかむことと触るという指の働きをいかにしてしてきた。相原 ダイハツのデザイン開発コーナーのパネルには、次の言葉が書かれていた。「デザインとは、手の持つ力を發揮し、つかんだアイデアを美しく伝えるような形に作り上げる仕事。大切なのは手だと実感する。



コーディネーター  
相原洋・毎日新聞  
大阪本社学芸部長

相原 これからの世界では、デジタルとアナログが手を携えることが大切だ。アニメーターは、デジタル・データで管理される技術の中にアナログの魂を入れて再生させる人たちだといえる。(敬称略)

## デジタルとアナログの間——人に寄り添うデザインの未来像

11月11日撮影